

14:05~15:05

教育研修講演8

座長：西浦 康正（筑波大学附属病院 土浦市地域臨床教育センター）

**EL8** 手外科医が担うアスリートの手関節、手指傷害—良好なコンディションでの競技復帰、末永い競技活動を目指して—

Sports Injuries in Hand Surgery – For Return in Good Condition and Long-Lasting Competitive Activities –

中尾 悦宏

中日病院 名古屋手外科センター

スポーツ活動によって生じる手関節や手指の外傷や障害について、アスリートの症例を通して概説する。正しく評価し適切な治療を行うには、手外科医としての知識や手技の習得に加え、競技や種目の特性についての理解を必要とする。またリハビリテーションや競技復帰に向けたリコンディショニングでは、セラピストや選手の身体的特徴や環境などを把握したメディカルスタッフと連携して段階的にサポートしていくことが重要である。